

(様式)

平成 30(2018)年度 現地技術実証展示ほ 成果情報

水稻新品種「夢ささら（栃木酒 27 号）」の安定栽培方法の確立

要約

「夢ささら」について、窒素施肥量 9kg/10a の試験区と 7kg/10a の対照区で収量を比較した。試験区は基肥量を増やしたため、穂数、総粒数が増加したが、9 月以降の日照不足も影響し、登熟歩合が低くなり対照区と同程度の収量であった。

○ 展示のねらい

今後、普及が見込まれる酒造好適米新品種「夢ささら」の現地における安定栽培法を実証する。

	基肥肥料名	基肥の窒素施用量	追肥窒素量 (NK707)		窒素施用量の合計
			出穂前 20 日	出穂前 13 日	
試験区	BB-486 号 (14-18-16)	5	2	2	9
対照区	BB-486 号 (14-18-16)	3	2	2	7

○ 主な成果

- ・試験区は基肥窒素施用量 5kg/10a、追肥 4kg/10a の条件下で精玄米重が 522kg/10a であった。千粒重は同程度であったが、登熟歩合がやや低下したため、収量は対照区と同程度であった。
- ・穂発芽の発生は少なかったが、心白の多少、品質、等級は劣った。

表 1 収量及び収量構成要素調査

	精粒重 (kg/10a)	粗玄米重 (kg/10a)	精玄米重 (kg/10a)	くず米重 (kg/10a)	1 穂 粒数	粒数 (/m ²)	登熟 歩合	千粒重 (g)	備考
試験区	677	566	522	44	85.0	25,200	73.6	28.7	水分 15% 換算
対照区	691	572	516	56	93.0	23,400	79.2	28.6	

※精玄米重は粒厚 2.0mm 以上、くず米重は粒厚 2.0mm 未満

表 2 品質調査

	品質	等級	玄米タンパク 含有率 (%)	発芽粒率 (%)	心白	
					大小	多少
試験区	中中	2 中	7.2	5.3	中大	中中
対照区	中上	2 上	7.2	5.3	中大	中中

※玄米タンパク含有率は、水分換算 14.5%の値

○ 今後の方向性

「夢ささら」の安定栽培法として技術を普及するには、再検討が必要である。

実施機関：塩谷南那須農業振興事務所経営普及部 実施場所：那須烏山市
問合せ先：栃木県農政部経営技術課技術指導班 TEL 028-623-2322 FAX 028-623-2315